

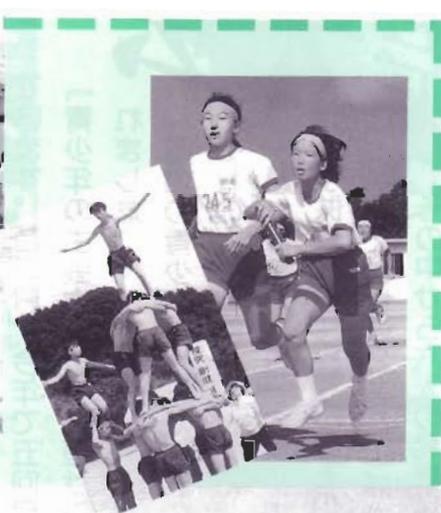
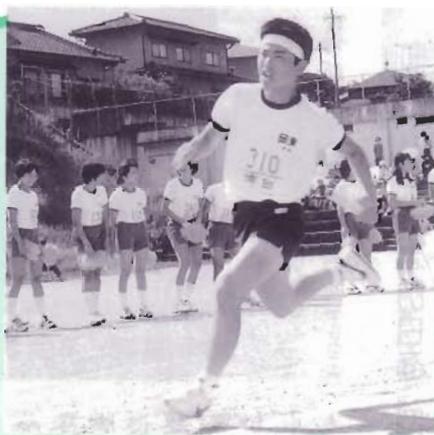
広報

# おかがき

平成9年

10月25日

No.512



食欲の秋、読書の秋、秋にはいろいろな接頭語がつきます。そして秋と言えば、やっぱりスポーツ。

町内の各小・中学校で運動会・体育会が開かれるなか、岡垣東中学校では9月28日、体育会が開かれました。

その一コマをお届けします。



スポーツの秋



# 大好きなピアノ

**私**の家にあるピアノは、今から七年前に、この家に来ました。私が幼稚園のころ、一年生だったお姉ちゃんがピアノを習い始めました。とても楽しそうにひくお姉ちゃんを見てみると、私もピアノが習いたくなりました。

そして、私が一年生の時、途中でやめたりしないなら、習ってもいいよ。

と、お父さんと、お母さんが言ってくれたのです。その時、ものすごくうれしかったことを今でも覚えています。最初、習い始めた時は、あまりおもしろいものではないかもしれませんが、なぜか、と言うと、『基礎』からだつたからです。結局、その日の時間は、ドレミファソラシド、の練習ばかりでした。



戸切小学校5年  
重野 多栄さん

その練習が『基礎』からだということ、少し落ち込んでいると、山口先生が私に、『多栄ちゃんは、ピアノにむいてるよ。一度言ったことは二度と忘れない。きつと、うまくなれるよ。』

と、笑顔で言ってくれました。私は、ほめられたことがうれしくて、家でも、毎日何時間も練習するよ

うになりました。そして、うまくなっていくたびに、ピアノのレッスンは『楽しい時間』となっていました。週に一回のレッスンが、待ち遠しいほどでした。だけど、その分、曲も難しくなっていくと、『楽しいレッスン』から『厳しいレッスン』に変わりました。ましがえるたびに、先生にすごく怒られて落ち込んで、まじめに練習をしなかったことも何度もありました。だけど、練習をしない時に、ピアノのそうじをしていると、なんだかピアノが、『がんばれ。』と言っているようで、もう一度、がんばろうという気になりました。

そして、私がピアノを習い始めて一年たった秋、発表会がやってきました。私のひく曲は、『子どもの歌』と、『聖者が町にやってくる』です。私は一生懸命練習しました。ただひくだけでなく、楽

しく自分がこんなにピアノが好きだということ、わかるようにひこうと、練習しました。そして、リハーサルのため、山口先生の家にもみんなでいくと、みんなすごく上手でした。次は、私の番です。落ちついて楽しくひくと、先生が、『本番でも、その調子でガンパロー。』と、言ってくれました。

そして、本番。ドキドキしながら会場に入りました。緊張している私を見て、先生が、はい。大きく深呼吸して。と、言って私を元気づけてくれました。みごと発表会は成功。きつと、私はピアノが大好きだつてことが、発表会のお客さんに伝わったと思います。そして、ピアノを習ってから、五年。今でもピアノは、大好きです。

## 自然を守る責任はだれか

この前、吉木の浜に犬の散歩に行きました。浜につながる道を歩いていると、車がけっこう通って行きます。そして、あちらこちらにゴミが捨ててあるのにまじり気がつきました。ゴミの中で多いのは、空きカン・ビニール袋などです。空きカンなどは、手に持てるから持ち帰るのだから大変ではありません。持ち帰るのは、簡単だけど、ポイ捨てするのは、もつと簡単です。だからと言って楽な方へいくのはよくないと思います。

浜辺につくと、カラスがたくさんいました。人間の捨てた生ゴミにたかつてきたのです。浜辺では、プラスチックなどのゴミばかりが打ち上げられています。波打ち際の方では、プラスチックなどのゴミが行ったり来たり。こんなゴミはどこから来るのでしょうか。海辺の動物がゴミを出す訳ありません。つまりゴミを出すのは、人間しかいません。



吉木小学校6年  
麻生 絢子さん

…生命は海から生まれた。この海を人間は、どんどん汚しています。こんな海の危機を救えるのは人間しかいません。もう無駄だなんて思わず、少しでも海が回復すればいいと思いました。

散歩から帰るときでした。また、別のゴミを見つけました。粗大ゴミです。冷蔵庫なんかも捨ててありました。なぜ、こんな物が捨ててあるかはわかりませんが、とん

町では毎年、秋分の日を『岡垣町青少年の日』と称しています。この日、今年で五回目を迎えた恒例の『青少年の主張大会』が岡垣サンリーアイで開かれました。

町内の青少年十六人が校区の代表としてそれぞれの主張を発表しました。テーマは環境問題からあいさつ、いじめの問題まで様々。子供たちの純粋な感性そのままのこの主張。考えさせられることばかりでした。

その中から六人の発表作品を紹介します。

の声

# 年の張大会



とどけ  
わたしたち

# 青少年主張



## 『夢』から『現実』へ

県コンクール  
奨励賞受賞作品

ふ と気がつくと、大人たちの質問は、将来の夢は何ですか。から、将来、就きたいと考えている職業は何ですか。に変わっていた。目の前だけを、今日明日のことだけを考えながら生きていくうちに、未来は『夢』から『現実』になっていった。



岡垣中学校3年  
福岡 真由さん

親からも先生からもせっつかれていて、周りの同級生が全員、将来の目標を持って、それに向かって進んでいるような気がしてきた。すごく、あせってしまった。あせりながら探し始めた。私の『夢』を。十五年間生きてきて、私は将来を決定できるようなきつかけと出会っていない、と思っていた。でも、きつかけを探そううちに私は思い直すようになった。私はきつかけと出会っていないんじゃない。きつかけにできることがいくつも

あったのに、私がきつかけにしなかったんだと。あれになりたいな。でもこれができるから私には無理か……。じゃあ、あれはどうかな。でも今度はこのことができないといけなから……。そうして一歩も進まないで、私はどうするつもりだったのだろう。自らの手で『夢』を壊し続けて、立ち止まったままで、『夢』を『現実』に近づける努力なんて一度もしなかった。それらの『夢』が私の本当の『夢』じゃなかったからなのか、単に私がい

くじなただけだったのかはわからない。でも、ちよつとでも『なり』たいな。と夢見たものを、すぐに自分の手で壊せるなんて、悲しくて、恥ずかしくて、情けなくて、やりきれなかった。周りは『現実』へと動いているのに、私は『夢』も見つけていない。親から希望職業を聞かれるたびに、私は、『公務員。できれば警察関係。』と答えていた。小さいころ、交通安全の指導に学校へ来る婦警のお姉さんを、『かっこいいなあ。』と思いがら見ていたからだ。実際は、高校・大学と学びながら、じっくり探していくつもりだった。でも、そう言うと、居間で何時間もお説教されそうなので、とりあえずの希望を答えていたのだ。だけど私にもう一度きつかけがやって来た。四十キロ制限の所で五十八キロ出した。車のスピードのことだ。たったの十八キロである。しかも、ギアの入換えか何かで、アクセルに力を入れてしまったひょうしということだった。それでもス

でもないゴミです。このゴミをだれか処理してくれますか。自然ではありません。このゴミがそのままだと、自然に悪い影響を与えかねません。そういえば、ゴミ捨て場でもないのに、粗大ゴミが捨ててあるってこと、けっこうあります。一人が捨てれば、みんな捨てていいと思ひ込み、ゴミが増えるばかり。ゴミ捨て禁止と看板があっても、捨てる人はいるようです。人間は、自分たちが楽になるためなら、自然が環境がどうなってもいいのでしょうか。

また、このごろ波津の海に行ってみました。そこは一人も泳いでなく、ゴツゴツした岩、きれいな海、吉木の浜とはだいぶ違うなと思っていました。人がよく泳ぐところには、吉木の浜くらいゴミがありました。やっぱり人間のいるところには、ゴミが増える。つまり、人間が自然の中に入ろうとすればするほど、ゴミが増えることになってしまいます。そうではなくて、時代が進むとともに美しい自然がいつばいの町になつて欲しいです。そうなるには、一人ひとりが生活の中で心がけ、できることから始めれば、自分自身で、自然を守っていきたいと思ひます。

また、このごろ波津の海に行ってみました。そこは一人も泳いでなく、ゴツゴツした岩、きれいな海、吉木の浜とはだいぶ違うなと思っていました。人がよく泳ぐところには、吉木の浜くらいゴミがありました。やっぱり人間のいるところには、ゴミが増える。つまり、人間が自然の中に入ろうとすればするほど、ゴミが増えることになってしまいます。そうではなくて、時代が進むとともに美しい自然がいつばいの町になつて欲しいです。そうなるには、一人ひとりが生活の中で心がけ、できることから始めれば、自分自身で、自然を守っていきたいと思ひます。

また、このごろ波津の海に行ってみました。そこは一人も泳いでなく、ゴツゴツした岩、きれいな海、吉木の浜とはだいぶ違うなと思っていました。人がよく泳ぐところには、吉木の浜くらいゴミがありました。やっぱり人間のいるところには、ゴミが増える。つまり、人間が自然の中に入ろうとすればするほど、ゴミが増えることになってしまいます。そうではなくて、時代が進むとともに美しい自然がいつばいの町になつて欲しいです。そうなるには、一人ひとりが生活の中で心がけ、できることから始めれば、自分自身で、自然を守っていきたいと思ひます。

また、このごろ波津の海に行ってみました。そこは一人も泳いでなく、ゴツゴツした岩、きれいな海、吉木の浜とはだいぶ違うなと思っていました。人がよく泳ぐところには、吉木の浜くらいゴミがありました。やっぱり人間のいるところには、ゴミが増える。つまり、人間が自然の中に入ろうとすればするほど、ゴミが増えることになってしまいます。そうではなくて、時代が進むとともに美しい自然がいつばいの町になつて欲しいです。そうなるには、一人ひとりが生活の中で心がけ、できることから始めれば、自分自身で、自然を守っていきたいと思ひます。

# 父が残したメッセージ

県コンクール  
優秀賞受賞作品

1 992年の6月21日。その日は兄の運動会でした。父はトライアスロン大会出場のため、運動会には来られず、ぼくと母で応援に行きました。午前の部が終わると、三人で楽しく弁当を食べました。楽しいのも束の間、一本の放送が流れました。



岡垣中学校1年  
北原 稔英くん

北原様、お電話がかかっておりません。

母が急いで電話に向かいました。なぜか、顔の表情がいつもと違います。ぼくは母から、父が事故にあったことを知らされました。

父は、トライアスロンの競技中、何らかの原因で、水泳中窒息していたそうです。レスキュー隊の心臓マッサージの後、病院に運ばれ、命はとりとめました。しかし、それから四年間、意識は戻ることなく、昨年の9月、この世を去ってしまいました。

父は、日ごろからぼくたちとよく遊んでくれました。日曜日、母が仕事に出ている時も、ぼくたちの面倒をよくみてくれました。そして、いつもぼくたちに、一人にさらわれる人間になるなよ。思いやりのある、優しい人間になれよ。と言っていました。

父は、とても長い入院生活だったけど、父の友人や知人がよく見舞いに来てくれました。脳に刺激

を与えることによって、意識が少しでも戻るようにと、父の友人は、父の手足を動かしたり、毎日の出来事を語って聞かせたりしました。

母や父の友人たちの努力のかいがあつて、顔の表情に感情が表れてきました。楽しかったり、おもしろかったりした時には笑い、悲しいことがある時は父は泣いたのでした。でも、入院は三か月という期限があり、いつ転院の話がくるか、毎日が不安でした。四年間、何度も入院が繰り返されました。それを支えてくれたのは、やはり友人でした。

もし、ぼくが父の友人の立場にあつたら、最初は気にかけても、少しづつ友人であつたという距離が離れていったかもしれせん。それが今の時代では普通だと思いません。

みせかけだけの友達は、長続きしない。助けを求められても知らないふり、自分のことしか考えな

い。そういう人間だけにはなりたくありません。父は、素晴らしい友人を持つことができて、本当に幸せだったと思います。父もまた、人を思う心があつたからこそ、友人が応えてくれたのでしょう。

みなさんは、ぼくの父の友人のような人を友達に持っていますか。人を思いやる優しい心を持てば、今問題になつていない「いじめ」もなくなくなるのではないのでしょうか。友達をたくさん作ることによって、クラスにチームワークができ、より楽しい学校生活がおくれるのではないのでしょうか。

ぼくたち親子は、今も父の友人たちに支えられて生きています。みなさんも、きっとだれかに支えられて生きています。少なくて、絶対に一人では生きていけません。友と支え合つて、ぼくたちは今を生きているのです。これから、もっともつと友達を増やしていきましよう。友達が多いと心強いです。困つた時、相談のつてあげたりしましよう。そして、素晴らしい友達、つまり「親友」をつくつていきましよう。

ぼくは、今でも聞こえてくる父のメッセージに支えられて、これから人生を歩んでいきたいと思つます。

## あいさつを考える

あ る日の新聞の読者投稿欄に、裁判所の開廷・閉廷のときの起立は、裁判官の権力を認めることになり、学校での授業始め・終わりのあいさつも教師を権力者と認めることになるので、やめるべきであるといった内容の記事がありました。

私は裁判所のことは、よくわかりませんが、学校ではいつもやっているの、思いあたるのがありました。

まず、教師を権力者と認めることになるので、学校内



岡垣東中学校3年  
江口 陽菜さん

では先生方が偉いのではないのでしょうか。偉いという言葉は適さないかもしれないです。畏怖の念を抱いて接しなければと言いますが、

## そのほかの



内浦小5年  
花田 美里さん  
『学校の先生になりたい』



海老津小5年  
崎平 陽子さん  
『将来の夢』



山田小5年  
立石 恵美さん  
『あいさつっていいな』



吉木小5年  
宗岡 寛子さん  
『私の夢(My Dream)』



内浦小6年  
柳瀬 華織さん  
『約束』

## すばらしい

少しは尊敬の気持ちを持った方がいいと思います。

次に、起立をやめた方がいいという事についてですが、私は先生を権力者と認めるために、あいさつをしたことはありません。これから授業が始まる、これで授業が終わるといふけいめをつけるために、あいさつをしているのです。しかし、私も前からそうしているわけではなく、授業のときある先生が、もう休み時間ではないのだから、けいめをつけて授業に臨みなさい。とおっしゃられてから変わらなければならぬと思いだしたのでした。それまで、事務的にしかあいさつをしていなかった私にとっては、かなり難しいことでしたが、今ではきちんとできるようにになりました。

けいめをつけるための行為を、権力を認めるなどと、ひがんだように言われるのであれば、学校でなく、家で自分一人の力で勉強すればよいのではないのでしょうか。学校では勉強を教えてもらいます。また、裁判所では自分たちの手では解決できないことを公平に裁いてくれます。どちらも何かをしてもらうのです。職業柄仕方ないと言われればそれまでですが、感謝の気持ちを持って、そんなことを言わなくとも思います。

このように考えているのは私だけなのかと不安でしたが、後日同じ欄に、私と同じような考えを持

っている人がいるとわかり、とても安心しました。

みなさんは、どう思われるでしょうか。私と同じ考えの人は少ないと思いますが、それでも私は自

## 日本よりも豊かな国 パラグアイ

私

は平成7年の4月から平成9年の5月まで約二年間、南アメリカのパラグアイ共和国で、青年海外協力隊員として働きました。

国際協力事業で発展途上の産業、教育、保健などを援助する組織です。首都のアスンシオンから約二百キロ離れたサン・イグナシオという人口一万人ぐらの町で工業高校の電気科の教師として現地の教師、生徒に電子工学を教えてきました。その町はアスファルト道路が一本しかなく、あとは全部土

の道で、牛や馬が平気でそこらあたりを歩いています。土地の割りに人口が少なく町の周りは、はてしなく緑の地平線が広がります。パラグアイ人は、時間や約束を守りません。言うことは立派ですが、やることはいい加減です。怠け者です。雨が降ったら学校は休みになります。サッカークールのドカッパがある日も休みになりま

す。貧しい国ですが気候がよいので、とりあえずあくせく働かなく

分の意見を貫いていきたいと思えます。

身近であるからこそ、真剣に考えなければならぬと思えました。



一般の部  
入江 博之さん

ても食べていけるのです。そんなおっとりした人々ですから国は全然発展しません。しかし友人を大切にする、面倒見がよくとてもいい人々です。

時々、地方の工業高校を巡回して教師たちに講習会をしてまわりました。ビジャリカという町の工業高校に指導に行つたとき、夜も遅くなったので、その日に教えた教師の家に泊めてもらいました。

夜がふけるまでいろいろな話をしました。私は、その日その人に本当に親切にしてもらつたので礼を言おうと、彼は「パラグアイ人は親切を貯めるんだ。若くて元気なうちに、近所や街の人たちのために働いておいて、歳をとつたら今度

はみんなから親切にしてもらうんだ。日本人はお金を貯めるんだろ」と言いました。最後の言葉は悪気ではなく、彼らから見ると金持ちの日本人をからかう冗談なのですが、考えさせられる言葉です。

最後の六か月は、アスンシオンに移り住み、私が考案した教材用の実験回路を作り、パラグアイ中の工業高校に普及させるプロジェクトをやっていました。18歳の二人のパラグアイ人といっしょに回路を製作していました。彼らは無給で毎日五時間、約二か月間仕事を手伝ってくれました。無職で暇だということもあるでしょうが、彼らの協力なしでは私のプロジェクトは実現できなかったでしょう。私にとって彼らは忘れられない友人です。

パラグアイ人はいい加減な人々ですが、私はそんな彼らを尊敬します。国は発展しないでしょうが、彼らはおっとり豊かに生活しています。貧しいけれども彼らには日本人にとって一番ぜいたく品、時間と空間を持っています。日本から考えると発展途上国というのは貧しくて危険な国に見えますが、また確かにそういう国もあります。私が見た発展途上国は貧しいけれども豊かな国でした。ゆつたりと生活するためだったら一何？車、きれいな家、おしゃれな服、観光旅行だって？そんなものはない」と言える豊かさです。

## 発表者の顔ぶれ



岡垣中3年  
大庭 功資くん  
『ゴミについて』



岡垣東中1年  
井口 賢くん  
『挑 戦』



山田小6年  
石松 慎司くん  
『魚つりとマナー』



戸切小6年  
田中 敏和くん  
『現在の自然の姿』



海老津小6年  
梶原 哲也くん  
『ぼくが最近考えたこと』

## 発表でした

めざせ！大空

—第2回そよ風フェスタ・パラグライダー大会—

湯川山中腹に昨年完成したパラグライダー発進基地で10月5日、「第2回そよ風フェスタ・パラグライダー大会」がそよ風フェスタ実行委員会主催で開催されました。

大会には、県内をはじめ県外からも多くの選手が集まり、約50人が岡垣の大空をめざしました。しかしながら折からの強風で飛び立つことができず、発進基地で待つこと3時間。結局、岡垣サンリーアイの芝生広場に会場を移し、地上競技に切替えられました。地上競技はパラグライダーを風にはらませ、頭上に立ち上げたまま地上走行し、その距離と時間を競うものでした。

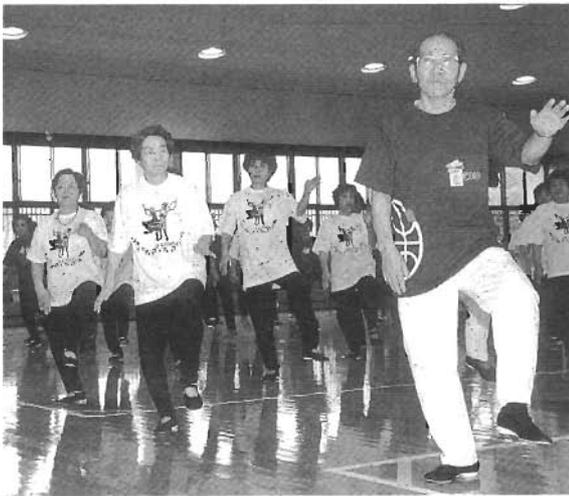
実行委員長の有持正信さん（百合ヶ丘）は、「大会の準備から当日の運営まですべて、ほとんど一人でやりました。今日は、ぜひ多くの選手たちに岡垣の大空を舞って欲しかったのですが、自然が相手なのでしかたがないです。」と語ってくれました。



飛び立つチャンスを待つ選手

軽快なリズムに 弾む心とからだ

—岡垣町健康レク同好会10周年記念、みんなと楽しく踊ろう会—



遠賀中間地区老人大学院での講座からスタートした岡垣町健康レクダンスの会。軽快な音楽のり、健康づくりのため、そしてレクリエーションとしてダンスを楽しむ会です。その発足10周年を記念して9月26日、岡垣町民武道館で「みんなと楽しく踊ろう会」が開催されました。

この日、参加したのは遠賀郡内と中間市からの参加を含めて、11団体約220人にのぼりました。参加者は、会場の武道館剣道場をとこ狭しと、軽快なリズムで、足取りも軽やかにダンスを楽しんでいました。

実行委員長の梶原敏雄さん（百合ヶ丘）は、「健康レクダンスをすることで身体的に老化防止になりますし、精神的にも異性と接することで、若返る気がします。また音楽も日本の曲にこだわらず、世界中の曲を取り入れていますので文化に接することもできます。リズムに酔うような時もありますよ。」と語ってくれました。

いつまでも お元気でね

—恵の家敬老会—

敬老の日の9月15日、町内のそれぞれの区で長寿を祝う催しが開かれ、高齢者たちは楽しい一日を過ごしました。

特別養護老人ホーム恵の家でも、この日、入所者やその家族たちのほか多くの来賓が出席し、敬老会が盛大に開催されました。

敬老会は、施設長や来賓のあいさつに続き、今年88歳の米寿を迎えた4人に、町長からお祝い状と記念品が手渡されました。

その後のイベントでは例年職員らによる演芸が行われていましたが、今年は趣を変え、劇団テアトルハカタによる二人芝居「嘆きのサンパ」が上演されました。女優二人による軽い笑いを織りまぜた華やかなお芝居に、出席者たちは、歓声をあげたり手拍子をとったりしながら喜んでいる様子でした。



◁テアトルハカタの二人芝居。華やかで、お笑いっぱいの舞台上に盛り上がりました。

このコーナーでは、写真で町のいろいろな出来事を  
お知らせしています。  
みなさんのまわりの出来事・催しなどがございま  
し  
たら役場地域振興課「広報おかがき」までご連絡くだ  
さい。

# ニイハオ！ ようこそ 岡垣町へ

—中国青島市城陽区から視察団が来町—



カントリーエレベーターを熱心に視察する一行

9月22日、中国青島市城陽区人民政府の行政視察団が来日し、岡垣町の農業や漁業の視察を行いました。

これは昨年同区からの招待を受け、町助役らが同区を訪問視察を行いました。今回その返礼として町が招いたものです。

李増勇城陽区長をはじめとする一行5人は、役場を表敬訪問した後、糠塚にあるJ Aおんがのカントリーエレベーターを訪れ、その仕組みなど熱心に視察しました。その後、山田進さん方の巨峰園や吉田芳正さん方のいちご栽培の様子、波津漁協などを視察。特に、巨峰園では巨峰の甘さに驚いている様子でした。夜には町関係者や町議会関係者ら大勢の出席のもと、歓迎式典が行われ、友好を深めました。

また李増勇城陽区長から前川秀夫親和産業会長に青島市城陽区人民政府榮譽公民としての榮譽証書が贈られました。これは青島市に支社を設けている親和産業の経済活性化や両国の相互交流などへの貢献に対して贈られたものです。

# お帰りなさい！里帰り公演大盛況

—いこいの里開館記念チャリティー公演『市川よしみつ劇団』—

おかがき総合福祉保健センター「いこいの里」で9月13日、町在住の市川よしみつ劇団のチャリティー公演が行われました。

市川よしみつ劇団は、戸切百合野に自宅があり、年間を通して全国各地を公演している劇団です。この日は、いこいの里の開館を記念して町の多くの人に見てもらい恩返しをしたいと出演料なしで公演を引き受けたものです。会場のいこいの里内の屋内スポーツ施設すばーく岡垣では、用意した1200席がすぐに満員となり、立ち見もでる程でした。

公演は一部は芝居、二部は舞踊ショーの二部構成で行われ、盛り上がるのところで、掛け声やおひねりも飛び交い、大変な盛況ぶりでした。

座長の市川よしみつさん（本名宮崎善光さん、戸切百合野）は、「私たちは、年間を通して全国各地を公演して回っていますので、岡垣に帰ってくることはあまりできません。でも生まれ育った町ですからすごく愛着を持っています。今日は恩返しのつもりで一生懸命がんばりました。」と語ってくれました。



# 文化の違いを学び、国際事情通に

—町JET青年による国際事情講座—

国際交流事業の手伝いや、外国人のホームステイを受け入れるホストファミリーの育成などのため英会話と国際事業を学ぶ目的で今年4月から開講された国際事情講座。毎月2回、受講生20人が町国際交流員のキャサリンさんと町外国語指導助手のカスティンさんといっしょに楽しく日本と外国の文化の違いなどを学んでいます。

9月26日、中央公民館で開かれた講座では、来口中のカスティンのお兄さんリースさんも参加して行われました。この日の講座のテーマは「日本と西洋の振る舞い方の違い」。野球観戦での応援、メキシカン・レストランでの注文、オフィスでのお誘いの仕方などの状況を例にあげ、グループでの行動を好む日本と個人での行動を好む西洋との違いを3人でおもしろおかしく実演してみました。

受講者の一人、緒方和子さん（野間四）は、「英語はまだですが、参加することで米国とニュージーランドの人と、心が通じ合えて楽しいです。そして毎回、日本と西洋の文化の違いが学べておもしろいです。おかげで町で（外国人と）出会っても声がかかりやすくなりました。」と語っていました。



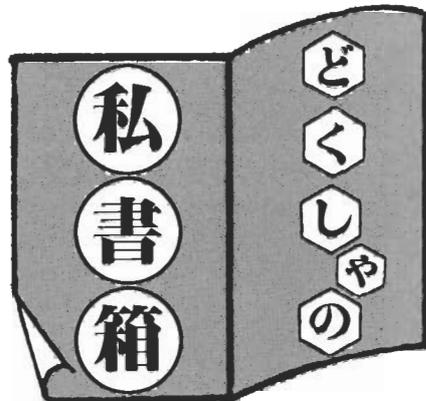
メガフォンを手に福岡ダイエーホークスの応援を実演

# 障害児(者)といっしょに遊びませんか？

—岡垣町手をつなぐ親の会、サポーターの会—

ハンディを持っている私たちは、なかなか自分たちだけでは、楽しむことが苦手です。いっしょに遊んでくださる方、待っています。年齢・性別は問いません。アイデアを出し合って楽しい1日を、みんなでつくりましょう。

**とき** 毎月第2土曜日  
(午前10時から午後4時まで)  
**ところ** いこいの里・ふれあい館  
第3研修室  
**内容** 学期の障害児や施設などへ通所・入所している障害者といっしょにお料理や、いろいろな遊びをします  
**問い合わせ** 岡垣町社会福祉協議会 ☎283-2940へ



参加する人も読む人もみんな友だち。このコーナーでひとつになつて楽しもう。「どくしやの私書箱」は、そんな願いを込めた読者のページです。

楽しかったこと、悲しかったことから地区の活動まで、また、イラスト・4コマまんが・俳句・川柳などの作品もお待ちしております。

**応募先** 岡垣町大字野間697-1 岡垣町役場地域振興課・広報「どくしやの私書箱」係

※応募はがきには「住所・氏名(紙上匿名可)・年齢・電話番号」をお忘れなく。



## 遠賀郡チーム、見事優勝！

—全九州身体障害者  
運転競技会—

9月14日・15日、八女市中央自動車学校において、全九州身体障害者運転競技会が開かれました。この競技会は、身体障害者による手動操作付き自動車の安全運転技術を競うものです。

遠賀郡身障連合会チームは、山下範昭さん(高塚)、広渡嘉之さん(海老津)、金子進さん(水巻町)の選抜メンバーで臨み、前年に続き、高得点で優勝しました。

(写真と原稿は竹本兼光さん提供)

### ミニ・コスモス街道

鹿兒島本線沿いの町道で、現在コスモスが花盛りを迎えています。このコスモスは地元南高陽区の人たちが、かわいがって育てているものです。この道は、コスモスのほかムクゲ・カイコウズ・ツバキなど四季折々に花が咲いており、散歩する多くの人たちの目を楽ませています。(写真と原稿は川原勝一さん提供)

## リサイクル情報 《無料であげます》

掲載した品物などが欲しい人は、はがきに、「住所・氏名・電話番号・希望品名」を書いて提供者へ。11月10日までに応募してください(抽選)。なお、はがきに「住所・氏名・電話番号」を記入の上、広報おかがきへ連絡はしませんのでご了承ください。

「ベビーベツト」  
提供者 深田幸枝さん(大字戸切一〇二五―六五)。

このコーナーに掲載を希望する人は、はがきに「品物(無料のものに限る)・住所・氏名・電話番号」を記入の上、広報おかがきへ

## 短歌

一般の人の作品

さわさわと彼岸花を揺らす風この街に秋の来たり 外村 文人

青葉短歌会

道の辺に足をちぢめね蟬骸哀れ短き生命の果てに 甲斐 武彦

命の灯消ゆるを知らず退院まつ義姉の文読む十七回忌 原口 一枝

しみじみと追憶さそふ曼珠沙華彼岸の入り亡き父母恋し 川内 春枝

子燕は口だけ覗かせ餌ねだる頑張りもう後少しだよ 石松 文子

冬枯れし野牡丹の花麩り浜木綿の辺に楚々として咲く 岩谷 和子

## 川柳

岡垣川柳会

孫来りあやすみんなに幸を呼ぶ 野田 健治

オーイお茶まだいえるから大丈夫 小田 和彦

逝くまでに心の穢れ清めたい 高浜あきら

子や孫の追い風温く古稀の宴 伊達 節子

懐に優しさそっと持ち歩く 加藤 美子

# カースティンの ワンポイント英会話



Kirsten's  
Kiwiine

In a car somewhere in Japan... (カースティンのキウイの木)  
(日本のどこかでの車のなかで...)

Derek: Have you noticed you never seem to meet your workmates' partners here?  
(ここでは職場の同僚の相方に全然会わないみたいとリサさんも気がついたかな?)

Lisa: Yeah, I have. Whenever we have a social event for work only people from work go. You know, sometimes I'd like to meet my workmates' partners and I'd like my partner to be able to come along too.  
(ええ、気がついたよ。仕事の宴会の時いつも職場の人々だけが行きます。時々職場の同僚の相方に会いたいと思うし、私の相方も付いてもらえるようにほしいですね。)

Derek: It's a huge contrast isn't it? From our cultures where work functions nearly always include an invitation for a partner, to in Japan where partners are rarely invited.

(激しい対照だと思うだろう。私たちの文化では仕事の社交的会合の場合にほとんど相方にも招待を含めているが、日本では相方をめったに招待しないね。)

Lisa: Yeah, it's like both ways are on opposite ends of the spectrum and both have pros and cons don't they?  
(そう、そう。両方の習慣は全領域の反対の側にあるみたいで、両方は利益や不利益があるんでよね。)

Derek: Yep, they sure do.  
(確かにそうだね。)

Generally invitations to social functions in the West include an invitation for a partner.  
一般的に西洋の社交的会合の招待は相方の招待を含めます。



PN・りゅういち (15歳)

PN・西田悠里 (14歳)

入場  
無料

# ひとつづくり講座 に行こう!

## とき

11月28日(金)  
開場: 午後6時30分  
開演: 午後7時

## ところ

岡垣サンリーアイ  
中ホール



講師 鉄人「衣笠祥雄(きぬがさ さちお)」さん

現在はTBSスポーツコンサルタントとして活躍中!  
野球人生でつちかった精神力と人の心...  
岡垣町に贈られるテーマは「限りなき挑戦」。

申し込み 岡垣サンリーアイ・役場・東部公民館・中央公民館で「整理券」をお求めください。  
なお、電話申し込みも受け付けます(後日、整理券郵送)。  
電話申込・問い合わせ 町長公室 ☎282-1211へ  
※申込受付は、いずれも11月4日(火)からとさせていただきます。

## 町営保養施設「臨海荘」

### 配膳係を募集

大歓迎!  
配膳および接客の仕事です。初心者

人員 若干名

年齢 不問

勤務時間 10:00~16:00  
17:00~23:00

ただし、決まった日時での仕事では

ありません

時給 八百円

交通費 五百円まで支給

応募 電話連絡後、履歴書を持参く

ださい

問い合わせ 町営保養施設 臨海荘

☎282-10122へ

## 俳句

一般の人の作品

詰めなほす二百二十日の冷蔵庫

永野 和子

本綿間俳句会

セールの世辞聞き流し萩括る

広渡 久見子

香脱ぎの上にもこぼれ胡麻を千す

千々和 恵美子

丹念に母の髪梳く敬老日

神谷 香代

集い来し孫子と庭に盆夕餉

岩藤 あや子

岡垣垂垂俳句会

杖置きて月見の宴に侍りけり

見初 秋野

節高き指の翡翠や月の宴

長畑 田鶴子

峠路やほろほろこぼる葛の花

山中 きよみ

長き夜や葉おさめし文庫本

児島 清子

サンリーアイ俳句教室

朝顔や窓いっぱい子等の声

陣内 ヨシ子

十五夜を野菜果物供へ待つ

竹井 茂野

晩学の手帳放さず翫雲

竹井 スエ子

立待の月照る屋根のはの白し

徳留 エミ

絵日記の朝顔大きく咲きにけり

福島 和子

# 生涯学習のススメ

“出会い  
ふれあい  
学び愛”

11月6日から18日まで岡垣サンリー

アイのギャラリー・展示コーナーにおいて「縄文時代から弥生時代の岡垣」を開催します。町内外の考古資料を中心に写真、図などでわかりやすい解説を行います。

この展示でぜひ、「古代の岡垣」を感じてください。

## 《旧石器時代》

旧石器時代とは、今から一万年以上前、生活で土器が使用される以前の時代をいいます。

この時代の遺跡は町内の糠塚遺跡、黒山遺跡などの発掘調査で見られています。しかし住居跡のようにはっきり人が生活していたことが分かる遺構（地面に残っている掘り込みなど）などは発見されていませんが、石器（図-1）が発見されているのでこの時代に人がいたことがわかっています。

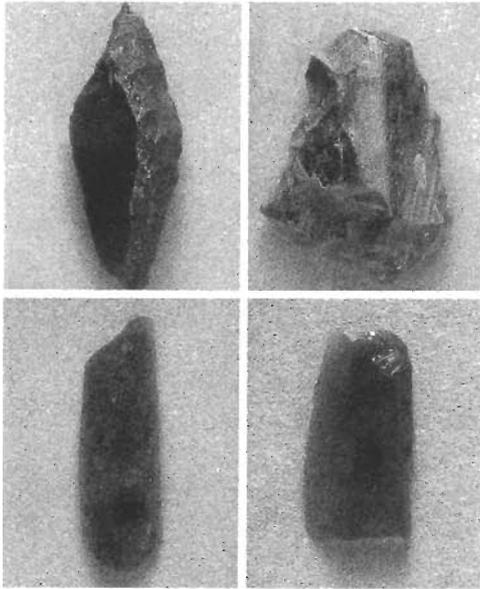


図-1 糠塚遺跡から出土した石器類

考えられています。町内では榎坂貝塚、元松原遺跡、糠塚遺跡などから土器、石器などが発見されています。特に榎坂貝塚からは左腕に貝輪（貝のブレスレ

## 《縄文時代》

先の旧石器時代の後、今から一万年から二七〇〇年前ごろまで続いた時代です。最近青森県の三内丸山遺跡の発掘調査などから縄文時代は自然と上手に調和した高い文化水準を持った時代であったと

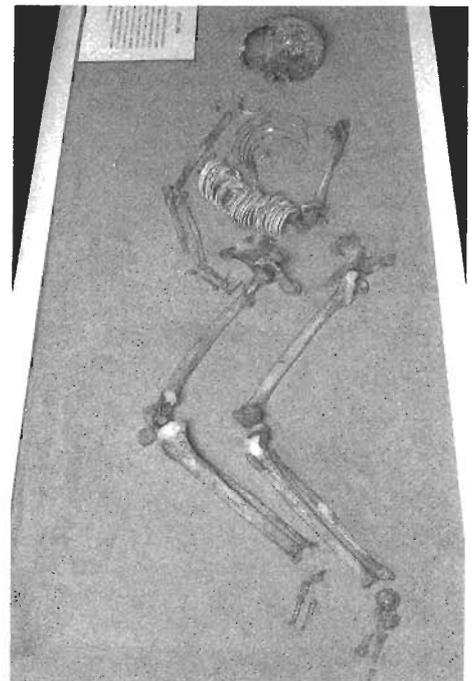


図-2 榎坂貝塚から出土した人骨（身長約145cm）

ット）を二十九個もした中年の女性が埋葬されているのが発見されています（図-2）。この女性は呪術者（シャーマン）と思われる地域の祭、政の両方に携わっていた女性であろうと思われます。

## 《弥生時代》

弥生時代は二三〇〇年前から一七〇〇年前頃の約六百年ほどをいいます。

この時代の特徴は「稲作を始めた時代」といわれています。稲作の開始により人々は農耕を始め、このことで余裕が生まれ色々なこととで縄文時代より格段のスピードで発展していきました。この時代に青銅器、鉄器も伝わりました。また稲作は現在でも日本文化の根本の重要な一部として脈々と受け継がれています。

町内の弥生時代の遺跡としては、

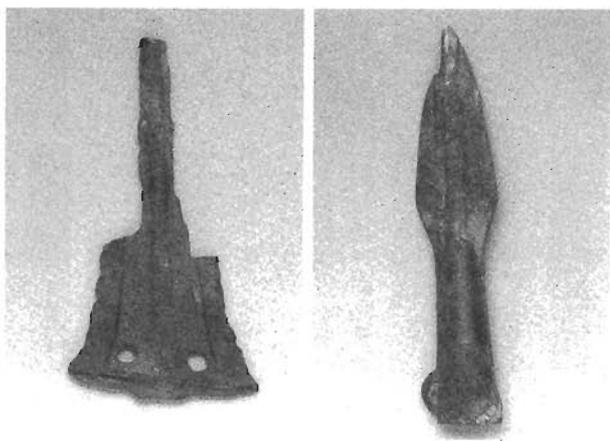


図-3 元松原遺跡から出土した青銅器類

元松原遺跡、黒山遺跡などです。元松原遺跡では青銅器や石剣などが発見されています（図-3）。

岡垣町は自然に恵まれ、歴史豊かな町です。現在でも暮らしやすい町ですが、古代から暮らしやすいところであったことが発掘調査を通してわかってきました。

今回の展示では土器を手で実際に触ることができるコーナーを設けます。なかなか手にすることが出来ないものですからこの機会にぜひ一度「古代に触れて」ください。

展示会場において「岡垣の文化財」「岡垣町史」の販売も行います。問い合わせ 社会教育課へ

保健婦のお耳を拝借!

# 受けよう検尿 守ろう腎臓

10月は、腎移植推進月間です。腎不全予防のための取り組み腎臓移植についての理解、ドナーカード(腎提供の意志表示カード)所持などの呼びかけが行われました。腎臓の重要な働きは、「尿をつくる」。そこで、今回は、尿の検査と腎機能についてお話をします。

## 受けよう検尿

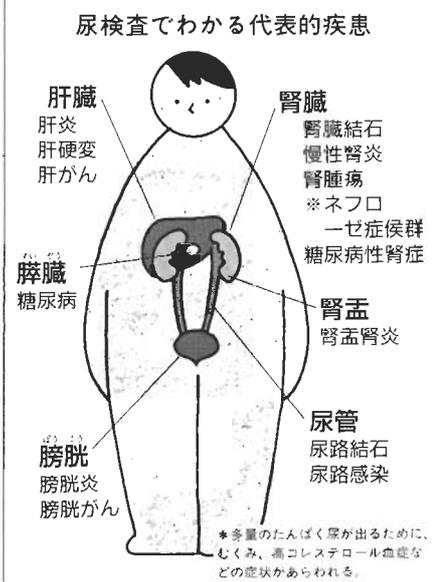
3歳児健診・学校での検診に尿検査が行われています。幼稚園・保育所でも尿検査を行っているところがあります。ご存じですか? 小さな子供でも尿検査で異常がでることがあるのです。その異常に気づかなかつたために、将来取り返しのつかないことになってしまふことがあります。

尿検査は、腎臓と尿器の病気だ

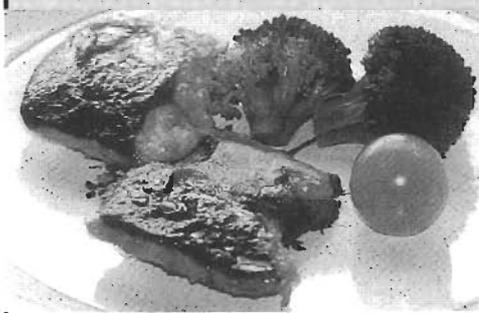
## 守ろう腎臓

腎臓病は、大きく分けると腎炎(急性腎炎・慢性腎炎)、ネフローゼ、腎不全があります。急性腎炎などを除くと、大半の病気が進行性のもので、かなり進行するまで自覚症状が現れないのが特徴です。慢性腎炎は、急性腎炎が治りきらないで慢性に移行する場合もありますが、その多くが原因が不明で、

腎臓病は、大きく分けると腎炎(急性腎炎・慢性腎炎)、ネフローゼ、腎不全があります。急性腎炎などを除くと、大半の病気が進行性のもので、かなり進行するまで自覚症状が現れないのが特徴です。慢性腎炎は、急性腎炎が治りきらないで慢性に移行する場合もありますが、その多くが原因が不明で、



## ヘルシークッキング さばのカレー風味煮 64回



### <材料 4人分>

- さば (60g) ..... 4切
- A 小麦粉 ..... 大さじ2杯
- カレー粉 ..... 小さじ1/2杯
- サラダ油 ..... 小さじ2杯
- 水 ..... 1/4カップ
- 酒 ..... 大さじ1杯
- B みりん ..... 大さじ1杯
- しょうゆ ..... 大さじ1/2杯
- さとう ..... 小さじ1杯
- ブロッコリー
- プチトマト ..... 4個

### <作り方>

- ① さばは2つに切って、Aを軽くつけて油で両面を焼く。(1人2切れとなる)
- ② Bを煮立て、①を入れて煮からめる。
- ③ ブロッコリーは小房に分けて、茹でて軽く塩をする。
- ④ さばにブロッコリーとミニトマトをそえて供する。

一人分の栄養価			
エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂肪 (g)	塩分 (g)
190	13.1	10.6	1.2

### <お料理アドバイス>

- ☆カレー風味が、青魚の臭味を消して食欲をそそります。
- ☆みそ煮、干物、酢じめ、ごましょうゆ等、調理の幅も広く、大衆魚として昔から親しまれていますが、「さばの生き腐れ」といわれるほど痛み易いので、調理には十分気をつけましょう。
- ☆さばは日本の水産重要魚種の一つでマサバ(本サバ、平サバ)ゴマサバ(丸サバ)の二種あり、春～夏に産卵、秋に多く獲れ、美味です。旬の味を楽しみましょう。

岡垣町食生活改善推進会 (ヘルスメイトの会)

健康診査やかぜなどで受診したときに受けた検査で偶然発見されまふ。腎機能に異常があると言われたら、早期治療で悪化する前に進行の速度を緩めることが大切です。一端、失われてしまった腎機能は、再び元には戻らないのです。高血圧がもたらす腎硬化症や、糖尿病がもたらす糖尿病性腎症などが、慢性腎不全の原因となることもあります。腎臓病になりやすい病気を持っている人は、その病気の治療を続けることが大切です。腎臓をいたわる生活習慣を身につけることも必要です。

尿は健康のパロメータ、からだのサインです。腎機能の異常を指摘されたら、医療機関で定期的な検査を受け腎臓機能低下の進行を遅らせましょう。

健康対策課保健婦 野口洋子

(資料 株東京法規出版)

# 霜月のもよおし・おしらせ

町役場 教育委員会 は ☎282-1211

●お電話は、よく確かめておかけください。

みて、楽しんで!

## おきなわ人形劇 『キジムナ』

台湾の人間国宝、鐘任壁さんの名人芸を伝授された桑江純子さんの情緒あふれる人形劇『キジムナ』。新鮮でダイナミックな舞台に子供も大人も楽しんでいただきます。

とき 11月4日(火)午後6時30分から  
ところ 岡垣サンリーアイ・中ホール  
料金 前売=1,000円 ▷当日=1,300円  
▷賛助会員=800円

主催 若松児童文化会・岡垣ファミリークラブ

後援 岡垣町教育委員会・岡垣町青少年健全育成会・岡垣町文化協会・岡垣町婦人会・岡垣町区長会

券売所 岡垣サンリーアイ・いこいの里・梅田書店・丸太小屋

※電話申し込みの方は、当日前売料金で入場できます

問い合わせ 若松児童文化会、森山(282-9408)へ



龍王とキジムナ

ご存じですか。

## 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあい、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満を持っている人は、検察審査会に相談ください。相談や申し立てについての費用は一切無料で、その秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から“くじ”で選ばれた11人の審査員が、検察官が事件を起訴しなかったことの善し悪しを審査します。

問い合わせ 福岡地方裁判所小倉支部内、小倉検察審査会事務局 ☎561-3431へ



## 『いこいの里』でも 福祉サービスの申請ができます

6月にオープンしたおかがき総合福祉保健センター「いこいの里」でも、各種福祉サービスの申請ができます。

福祉システムを役場本庁と連携させ、土曜・日曜日(第一日曜日を除く)、祝日でも相談や申請ができます。

「いこいの里」内の社会福祉協議会の窓口へお出でください。問い合わせ 福祉課または、社会福祉協議会 ☎283-2940へ

## いこいの里で 健康相談を行います

保健婦による健康相談、栄養士による栄養相談を次の日程で行います。からだのこと、食事

## 平成9年度

## 福岡県高齢者福祉大会

多年にわたる高齢者福祉に携わってこられた方々が、9月5日、開催された福岡県高齢者福祉大会において表彰されました。これからも元気で活躍ください。

### 〔県知事表彰〕

- 橋口馨一さん(百合ヶ丘)
- 早川八重子さん(高倉)
- 波津老人クラブ寿会
- 緑ヶ丘区寿みどり会
- 県老人クラブ連合会会長表彰
- 亀石義雄さん(内浦)
- 竹井裕敏さん(手野)



表彰を受ける早川さん(写真右)

月日	時間	場所	内容
11月5日(木)	10:00~11:30	いこいの里 福祉保健館 障害者・高齢者 相談室	健康相談
11月19日(木)			健康相談 栄養相談
12月3日(木)			健康相談
12月17日(木)			健康相談 栄養相談

## 難病ボランティア 研修会

難病に苦しむ人たちへのボランティアをやってみようと思わ

問い合わせ 健康対策課へ

## 未来に残そう 青い海

海洋環境保全推進週間 11月1日~7日  
海上環境事犯 一斉取締り 11月8日~17日

れる人、参加してみませんか。とき ① 11月12日(水) ② 11月13日(木) ③ 「ボランティアの心構え」麻生医療福祉専門学校講師、政時義明先生(時間はいつでも午後1時30分から4時まで) ところ 福岡県吉塚合同庁舎 参加料 無料 申し込み・問い合わせ 電話で遠賀保健所健康増進係 ☎2014161へ

- 町民武道館 ☎282-6111
- いこいの里・社会福祉協議会 ☎283-2940
- 岡垣サリリーアイ ☎282-1515
- シルバー人材センター ☎282-4688

- 中央公民館 ☎282-0162
- 東部公民館 ☎282-0035
- 西部公民館 ☎282-7476
- 在宅介護支援センター ☎282-5167

## 参加しませんか

# 遺跡めぐりバスハイク

岡垣町教育委員会では、「卑弥呼・邪馬台国」の弥生ロマンの地、糸島郡を訪ねる「第8回遺跡めぐりバスハイク」を行います。

とき 12月7日(日)

ところ 糸島郡、前原市など

対象 町内在住者

定員 80人(先着順で定員になり次第締め切ります)

参加者が決定次第、本人に通知します

参加費 大人=2,000円、小学生以下=1,000円(昼食・飲み物は各自持参してください)

申込方法 はがきに「住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、岡垣町教育委員会へ

(親子の場合を除き、はがき1枚につき1人とします)

締切日 11月20日(木)

申し込み・問い合わせ 岡垣町教育委員会社会教育課(大字野間697-1)

募

集

## 岡垣サリリーアイ

### 年賀状作成講座

### わくわくワープロ

オリジナルの年賀状にチャレンジしてみませんか。

とき 11月6日(木)・13日(木)・20日(木)

(時間はいずれも午前10時から12時まで)

※計三回で年賀状を仕上げます

ところ 岡垣サリリーアイ

※サリリーアイのワープロを使用していただきます(持ち込み不可)

講師 川原恵子・塚本直子  
(AZワープロコンサルタント)

定員 十人

受講料 三千元

材料費 千円

締切日 10月30日(木)

申し込み 岡垣サリリーアイ

インフォメーションへ

絵本作家 本田哲也さん

### 原画展・講演会

(原画展)

とき 11月24日(月)から30日(日)まで

ところ 岡垣サリリーアイ・ギ

ヤラリ  
入場料 無料

講演会

とき 11月29日(土)午後1時から

ところ 岡垣サリリーアイ・二階和室

演題 豊かな自然体験と絵本

入場料 無料

問い合わせ 岡垣サリリーアイ

図書館 ☎282-15566へ

### うかつ煙のコンサート

地域音楽家の皆さんに発表の場を提供し、音楽のまちづくりを企画しています。

出演者 奈木野恵代(ピアノ・歌)

曲目 瑠璃色の地球・翼をください ほか

とき 11月14日(金)午後6時30分から7時まで

ところ 岡垣サリリーアイ・エントランスホール特設会場

入場料 無料

問い合わせ 岡垣サリリーアイ

ただいま、出演者募集中!お気軽に問い合わせください。

### ワールド・キッチン

ワールド・キッチンという国際料理教室を行います。国際交流員のキャサリンの友達から外国の料理を習いませんか。そして話しながら、料理を作って、食べて楽しみましょう。

とき 11月15日(土)午前11時から3時まで

ところ 中央公民館調理室

定員 二十人(高校生以上)

参加費 五百円

申し込み 11月11日(火)まで

電話で地域振興課へ(応募者多数の場合は抽選)

時から3時まで

ところ 中央公民館調理室

定員 二十人(高校生以上)

参加費 五百円

申し込み 11月11日(火)まで

電話で地域振興課へ(応募者多数の場合は抽選)

### ポカホンタスはハリウッド・ナイトへ



ポカホンタスの映画は、デイズニーのアニメとして有名になりましたが、元々アメリカ合衆国の歴史的名作の物語です。

ポカホンタスさんとキャプテン・ジョン・スミスや、ほかのヨーロッパ人やアメリカ合衆国原住民の出会いの話や映画「ポカホンタス」をキャサリンといっしょに楽しみましょう。家族みんなで、ぜひ来てください。

とき 11月10日(月)午後7時から9時30分まで

ところ 岡垣サリリーアイ視聴覚室

映画名 ポカホンタス(字幕スパー)

申し込み・問い合わせ 電話で地域振興課へ(申し込んでいない人でも当日空席があれば参加できます)

## 愛の心づかい

次の皆さんから香典返しとしてご寄付がありました。厚くお礼を申し、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。(9月30日受付分まで)

- ▽社会福祉協議会へ
- 村井 佳喜様 (東高陽)
- 故 村井スズ子様 (65歳)
- 日南 利美様 (緑ヶ丘)
- 故 白水 惇様 (86歳)
- 鳥美 初義様 (山田)
- 故 鳥美フサ子様 (75歳)
- 久保田早苗様 (野間一)
- 故 久保田トシ様 (95歳)
- 成富 啓倫様 (内浦)
- 故 成富 良宣様 (76歳)
- 南 ユキエ様 (東松原)
- 故 南 一男様 (74歳)
- 神屋 種義様 (上畑)
- 故 神屋 清様 (85歳)
- 吉松 満子様 (西高陽)
- 故 吉松 美好様 (72歳)
- 村市 定行様 (旭中)
- 故 村市ヒサエ様 (67歳)
- 清水喜代女様 (新海老津)
- 故 清水 又男様 (83歳)
- 堂屋 照男様 (東松原)
- 故 堂屋 孝弘様 (77歳)
- 久野シメ子様 (東松原)
- 故 久野 輝元様 (78歳)
- ▽老人クラブ寿会へ
- 鳥美 初義様
- 成富 啓倫様
- 吉松 満子様



# 11月の行事予定

30 (日)	29 (土)	28 (金)	27 (木)	26 (水)	25 (火)	24 (月)	23 (日)	22 (土)	21 (金)	20 (木)	19 (水)	18 (火)	17 (月)
<ul style="list-style-type: none"> <li>◎地域対抗バレーボール大会「青年の部」(町民体育館・岡垣東中体育館) 8:30</li> <li>◎いこいの里ふれあいイベント「翠秀珠玉」(いこいの里) 12:00</li> <li>◎おはなし会(岡垣サンリーアイ図書館) 14:30</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎本田哲也講演会(岡垣サンリーアイ) 13:00</li> <li>◎グラウンドゴルフ連盟定例会(総合グラウンド) 9:00</li> <li>◎グラウンド連盟臨時総会(東部公民館) 12:00</li> <li>◎いこいの里ふれあいイベント「マジック」 12:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ひとづくり講座「衣笠祥雄」(岡垣サンリーアイ) 19:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎にこにこクッキング「予約制」(中央公民館) 10:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎2歳児相談(いこいの里) 初回13:10</li> <li>◎2回目以降13:00</li> <li>◎糖尿病教室(県立遠賀病院) 13:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いきいきりハビリ教室「申込制」(いこいの里) 10:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎振替休日(ごみ収集は休みです)</li> <li>◎30日、本田哲也原画展(岡垣サンリーアイ) 10:00</li> <li>◎ソフトバレーボール教室(山田小・海老津小体育館) 19:30</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎祝 勤労感謝の日</li> <li>◎硬式テニスクラブ内ミックスダブルス大会(町民テニスコート) 8:00</li> <li>◎弓道シルバー大会(町民弓道場) 10:00</li> <li>◎いこいの里ふれあいイベント「ジョイフルの会」(いこいの里) 12:00</li> <li>◎おはなし会(岡垣サンリーアイ図書館) 14:30</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いちご塾、文化講演会「沼田曜一」(岡垣サンリーアイ) 19:00</li> <li>◎グラウンドゴルフ連盟月例会(総合グラウンド) 14:00</li> <li>◎おはなし会(岡垣サンリーアイ図書館) 14:30</li> <li>◎いこいの里ふれあいイベント「カラオケ」(いこいの里) 12:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いちご畑のコンサート「宮部隆子(ソプラノ独唱)」 18:30</li> <li>◎平成9年分年末調整説明会(遠賀コミュニティセンター) ①10:30、②14:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎にこにこ育児サークル(いこいの里) 10:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎こどもの発達相談「予約制」(役場会議室) 9:00</li> <li>◎健康相談、栄養相談(いこいの里) 10:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いきいきりハビリ教室「申込制」(いこいの里) 10:00</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎母子手帳交付(健康対策課) 9:00</li> </ul>

**11月の作品展**

- ◎ 岡垣中学校作品展: 11月1日～15日
- ◎ 岡垣中央幼稚園作品展: 11月16日～30日

## ☆11月の納期

- 国民健康保険税.....6期分
- 下水道受益者負担金.....3期分
- 保育料.....11月分
- 国民年金保険料.....11月分
- 町営住宅家賃.....11月分

## ☆各種相談

- 心配ごと相談(いこいの里) 14・28日 13:30～16:00
  - 行政相談(いこいの里) 14・28日 13:30～16:00
  - 法律相談(いこいの里) 28日 13:30～15:00
- ※電話予約が必要です ☎283-2940へ
- 教育電話相談(教育委員会内) ☎282-4884 (毎週月・水・金曜) 9:00～17:00

## 休日・夜間の当番医は

遠賀郡消防署 ☎293-1231へ  
(その時、診療してもらえらる当番医を教えてください)

## 大型 不燃ごみ収集日程

(11月)

日	収集地区
1(土)	茅原・南山田・東山田・緑ヶ丘
7(金)	海老津・つくし会・上畑・新海老津
8(土)	上海老津・戸切・戸切百合野・戸切白谷
13(木)	湯川・波津・原・内浦・元松原
14(金)	西黒山・東黒山・糠塚・上高倉・高倉山田・山田峠団地
15(土)	野間(一・二・三・四)・西山田
20(木)	手野・新松原・三吉団地・三吉・塚原
21(金)	東松原・百合ヶ丘・東海老津・高陽
22(土)	東高陽・鍋田・南高陽・西高陽
26(水)	旭東・旭南・松ヶ台
27(木)	高尾・旭西・旭中・公園通り
29(土)	吉木・高塚

◎出すことができるごみ  
 冷蔵庫・洗濯機・乾燥機・エアコン・ヒーター・扇風機・電子レンジ・網戸・スチール製家具・応接セット・アルミサッシ・ゴルフ用具一式・スキー用具一式・草刈り機・浴槽・トタン・衣装ケース・ガラスケース・自転車・50ccバイク・一輪車・門扉・ベッドなど  
 ☆ストーブなどの燃料は必ず全て抜いてください。  
 ☆ごみは朝8時までにだしていただきます。  
 (大型可燃ごみの収集は12月です)

※大型ごみは偶数月が「可燃」ごみ、奇数月が「不燃」ごみです。

税の標語

税金は

明るい未来の  
第一歩

阿部 智子

岡垣の教育(明治期)

明治の中期、一八八五年(明治二二)年に、大日本帝国憲法が公布された。翌年には、「朕惟フニ我が皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠に徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ」の書き出しで始まる教育勅語が、明治天皇から文部大臣に下付された。学校の儀式行事で、校長が奉読した。

岡垣にも岡垣高等小学校が開校し、吉木小学校の教室を借用した。明治三十一年には、黒山の鋤崎の新村舎に移転し、矢矧高等小学校と改称した。改称の理由は、当時、岡垣は岡原村と矢矧村とに分かれていたことによる。一九〇七(明治四〇)年には、岡原と矢矧の両村が合併して岡垣村となったのにもない、岡垣高等小学校と改称した。一九一一年(明治四四)年、現在地に校舎を新築し、高倉尋常小学校と改称した。尋常小学校(四年)を卒業し、高等小学校一年のつもりで黒山の学校に行ったら、尋常小学校は六年制になったので、尋常小学校の五年生になった。高等科一年時、吉木尋常高等小学校ができたので移転した。新校舎だったが、運動場はまだ田んぼのままで、校庭の土の山を削り、そこに運んだり、整地の作業をしたりした。午前中は授業で、午後はいつもこの作業で大変だった(吉木小百年史)から抜粋と、述べている。



明治20年ごろの吉木尋常小学校

この勅語は国民道徳及び教育の基本とされ、やがて国家の精神的支柱となった。一九四八(昭和二三年)、国会で、教育勅語の失効を決議した。

吉木小学校 一八七四(明治七)年、上畑、高倉、吉木、野間、三吉、松原の6ヶ村を対象に、勝業寺跡に開校した。教師三名、児童一六五人(男一二人、女三九人)だった。児童数が増え、一八七九(明治一二)年、校舎を新築した。新築したともない、教育の振興を願って、一八九二(明治二五)年には、川原新平氏は、「吉木尋常小学校

に入学したのは明治三十七年だった。王取りの遊びをよくした。男子が南北の両軍に分かれ、各一人ずつ王様をおき、敵陣に入って王様を奪い、自分の陣地に連れ戻った方が勝ちという遊びである。二年の秋には、日露戦争の凱旋祝いが岡原村の役場があった新松原で行われ、各区から、山車が出された。私たちが先生に連れられて、式に参列した。尋常小学校(四年)を卒業し、高等小学校一年のつもりで黒山の学校に行ったら、尋常小学校は六年制になったので、尋常小学校の五年生になった。高等科一年時、吉木尋常高等小学校ができたので移転した。新校舎だったが、運動場はまだ田んぼのままで、校庭の土の山を削り、そこに運んだり、整地の作業をしたりした。午前中は授業で、午後はいつもこの作業で大変だった(吉木小百年史)から抜粋と、述べている。

●今年の1月号で掲載した中間市・遠賀郡の一市四町合同企画第一弾は、各市町の見どころ紹介でした。現在、第二弾に向けて毎月各市町の広報担当が集まり、侃々諤々の議論をしています。ほとんどの町が一人の担当者でそれぞれの広報を発行しています。その五人が集まれば、さぞかし素晴らしい紙面になるのではと思うのですが、それは単純にはいかないようです。当然、それぞれの町にはそれぞれ広報があり、それをまとめるのは大変な作業です。時間も進まない原因はそれだけではありません。一人でも企画を考へる場合、「よし、これをしよう」と思いつけば、そのまま取材に原稿書きにと、突っ走ればよいのです。しかし、五人集まるとどうでしょう。一人が「よし、これをしよう」と言っても、各町それぞれの思いがあります。中々、足並がそろわず、前に進みません。それでも会議の終わりに「何とか進んだようにあるのですが、次の会議では、また振出しに戻っている」ということが度々でした。今まで一人で紙面づくりは大変だと思ってきましたが、共同作業も結構大変なんだと感じました。その第一の原因は、それぞれの能力をみんなが「一」ずつ持ち寄れば単純計算では、「五」の仕事ができるはずですが、それが「五」にならず、それ以下になってしまっていること、そして、何となく最近になってそのことにみんなが気づき、何とかまとまりかけてきました。そして年明けのそれぞれの紙面掲載に向けて動き始めたところです。私たち広報担当者が度々重なる議論の末、取り組んだ企画。ご期待ください。さて、そのテーマは？今はまだ秘密です。

ひとの動き (9月末)

人口 .....29,934人(+20)  
 そのうち159人は外国人  
 女性.....15,791人(+4)  
 男性.....14,143人(+16)  
 世帯数.....9,993世帯(+4)  
 そのうち76世帯は外国人世帯  
 ( )内は前月との比較  
 出生 ... 14人 死亡 ... 15人  
 転入 ... 104人 転出 ... 83人  
 まちの広さ .....48.51km<sup>2</sup>

町内の交通事故状況(人身)

	1月		前年同期	
	8月	8月	8月	1月
事故件数(件)	12	93	7	82
死亡者数(人)	0	4	0	3
重傷者数(人)	0	9	1	6
軽傷者数(人)	12	85	6	73

救急・火災概況 9月分

救急	出動件数	52件
	搬送人員	52人
火災	出火件数	2件
	り災世帯	2世帯

火災の問い合わせ

遠賀郡消防本部  
 ☎ 293-3921

今月の一句 皆でやること 意義深し (神谷)

秋季全国火災予防運動

11月9日から15日まで、秋の全国火災予防運動が「つけた火はあなたの火」を統一標語として実施されます。町では、運動に合わせて期間中午前7時と午後7時の2回30秒のサイレン吹鳴を行います。また、9日(日)には郡内の各消防団がパレードして火災予防を呼びかけます。

編集後記